

令和6年度 文化講演会

平安王朝の光と影

— 紫式部の生きた時代を視る —

平安時代といえば誰しもが華やかな王朝の文化を思い出しますが、今回はその背後にある京都の暮らしのすがた、この時代にカメラを持ち込んで動画撮影をしたら何が写るか、を皆さまで一緒に想像してみたいと思います。



講師

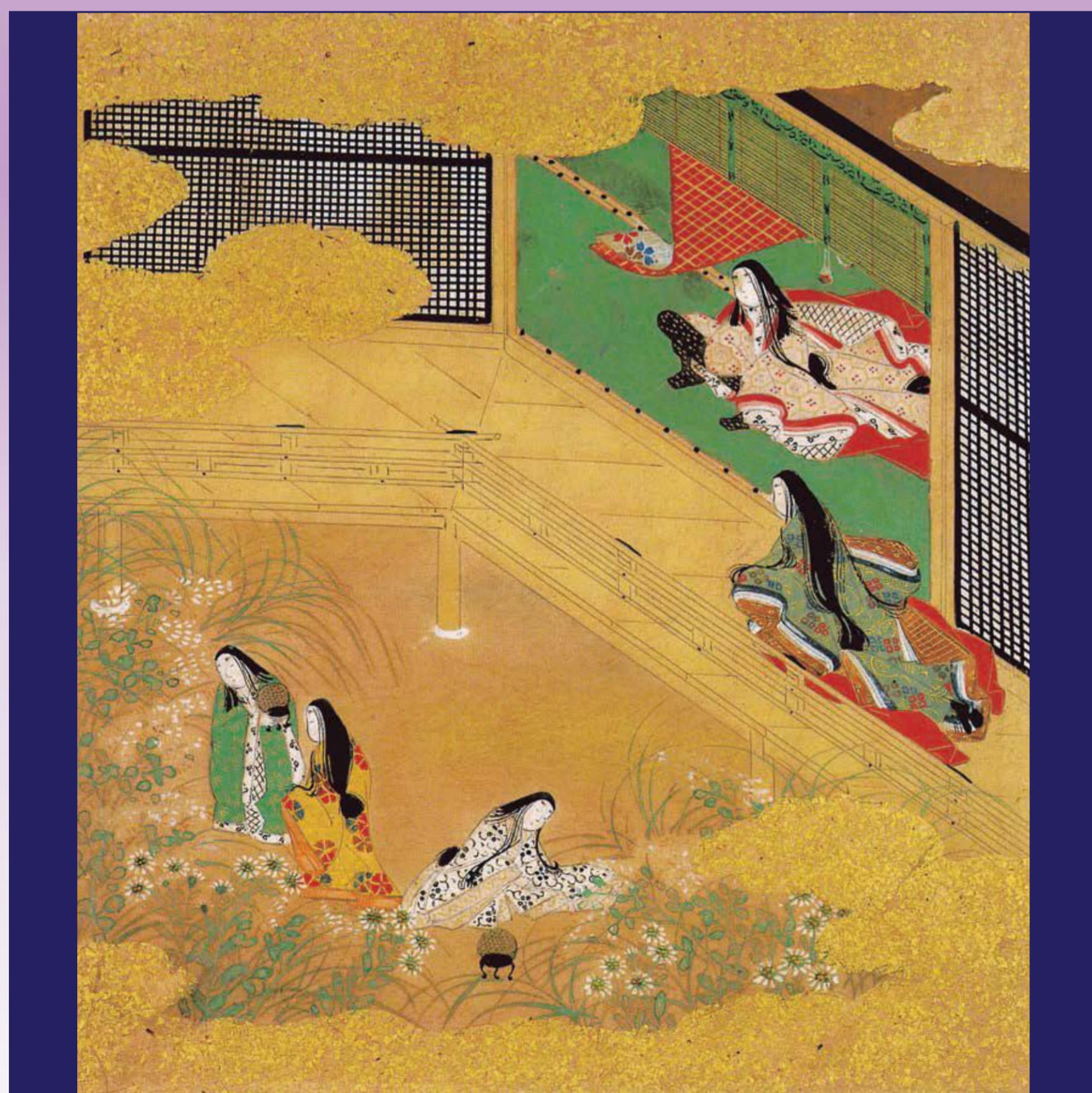
京都産業大学名誉教授
いのうえみつお
井上満郎氏

講師プロフィール

昭和15年 京都市生まれ
京都大学文学部史学科卒業
同大学院文学研究科国史学専攻博士課程単位取得満期退学
専攻 日本古代史
京都市歴史資料館館長、京都市埋蔵文化財研究所所長、
高麗美術館館長を務める

【主な著書】

『古代の日本と渡来人』（明石書店）
『秦河勝』（吉川弘文館）など



『源氏絵鑑帖』より「巻二十八 野分」宇治市源氏物語ミュージアム所蔵



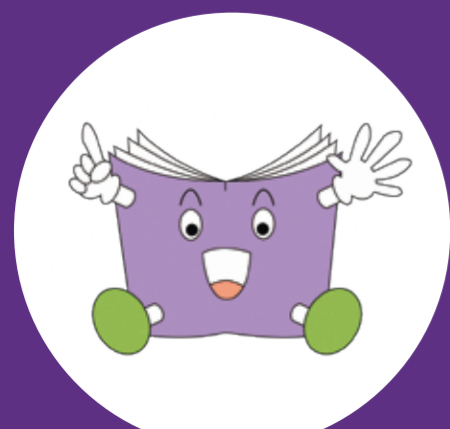
日時

令和6年 11月17日 (日)
午後2時～3時30分
(開場：午後1時30分)

場所

文化パーク城陽 西館2階
ふれあいホール

入場無料
申込不要



図書館マスコット
「JOYOアイラブブックちゃん」

共催

城陽市立図書館・城陽市歴史民俗資料館

問い合わせ先

〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地 文化パーク城陽内
図書館 TEL:0774-53-4000 資料館 TEL:0774-55-7611



資料館マスコット
「ごりごりくん」